

※「ひばり」は瑞穂町子ども家庭支援センターの愛称です！！



# ひばりだより

令和4年7月号



## ファミリー・サポート・センター ★提供会員養成講習会★

ファミリー・サポート・センターは、子育てのお手伝いをしたい方（提供会員）とお手伝いして欲しい方（依頼会員）が会員となり、互いに援助し合う会員組織です。

提供会員にご興味がある方、新規に提供会員の登録をご希望される方はご参加ください。

### 1. 子どものこころの発達とその問題

日時 7月20日（水）午前10時～11時30分

講師 横内 弥生さん（臨床心理士）

### 2. 保育の心

日時 8月3日（水）午前10時～11時30分

講師 草壁 千枝さん（保育士 東松原保育園園長）



## ヤングケアラーという言葉を知っていますか

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話を日常的に行っている子どものこと。

年齢等に見合わない重い責任や負担を負うことで、勉強に励む時間、部活に打ち込む時間、将来に思いを巡らせる時間、友人との他愛ない時間...これらの「子どもとしての時間」と引き換えに、家事や家族の世話をしていることがあります。まわりの人が気付き、声をかけ、手を差し伸べることで、ヤングケアラーが「自分は一人じゃない」「誰かに頼ってもいいんだ」と思うことができます。「子どもが子どもでいられる街」を、みんなでつくっていきませんか。

## ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

## 瑞穂町子ども家庭支援センター「ひばり」

瑞穂町石畑1972

電話：042(568)0051

開所時間：午前9時～午後5時

FAX：042(568)2015

（日曜日・祝日・年末年始はお休み）

メール：hibari@town.mizuho.tokyo.jp